

事務事業名		上村木材工芸品加工販売施設管理運営事業			会計	一般会計					
課等名		上村自治振興センター 係等名 産業経済部付上村駐在			事業種別	政策		開始	18	終了	28
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり								
	施策	11	支え、育む産業基盤づくり								
目的	対象(誰・何を)	施設			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	林産物の利用促進を図る				民間企業・個人への販売額、円					
	向上させたい上位施策の成果指標	既存事業者の消費額(観光)飯田下伊那 H22 102億円→H28 129億円									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	製造販売額(千円)			2509	1177	2400	2400			
	成果指標	民間企業、個人との取引額(製品販売、木工教室)			60	224	500	800			
	定性目標										
事業概要	<p>間伐材の木工製品への加工することにより、地元林業の振興を図る。 市民が木の文化に親しめるよう、木工体験事業をすすめる。 10月より指定管理へ移行したが、上記目的を達成のために指定管理先と常に連携し、施設の有効的な運営及び効率的な維持管理を目指す。</p>										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	10月より指定管理施設へ移行した。主な業務内容は、木工製品の受注生産、販売、加工受託販売。 市民を対象にした木工体験教室の開催を積極的に行なっていきたい。				①販売額 ②木工体験者数			①1177千円 ②30人			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		4,616	3,967	3,960	1,278	(そ) 諸収入					
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他		2,644	2,622	611							
一般財源		1,972	1,345	3,349	1,278						
人件費計(千円)②		86		286							
正規職員所要時間		24		80							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		4,702	3,967	4,246	1,278						
事業内容・目標達成状況の振り返り											
改革改善の考え方	①問題点	一般財源のうち借地料の占める割合が大きい。									
	②改革提案	シーリングと連動して借地料も減額できるよう土地賃借契約は単年度契約とする。賃借条件に市の財政状況を反映して契約額が変動するような項目を付記してはどうか。									